

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D・3-694	13	無銘	52.5	1.4	2	室町末	直	2.9	0.6	1.6	0.3	441	新潟048968	昭50	B・3-685	38	貞広	67.0	1.6	1	昭和	乱	3.3	0.8	2.2	0.6	740	富山17387	昭59

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。直刃。生茎。尻張。銅ハバキ。長さ約10cmの鍛割れの為格安！！鍛割れとは作刀時にできる為、キズとしない見方もあり。

さび、刃こぼれなし。板目に空目交じり。直刃に互の目交じる。大切先。生茎。栗尻。祐乗ハバキ。黒塗ツヤ鞘。金象嵌入り丸形鉄ツバ。「貞広」。



格安



B・3-685 38万円 貞広

D・3-693 31 国宗 34.2 0 2 室町末 直 2.8 0.6 1.9 0.4 242 兵庫7636 昭26

さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。直刃。表、三分の一棒樋丸留めに添樋。裏、全体に棒樋丸留めに添樋。「国宗」。室町末期の備前国(岡山)の有名な刀匠。

C・3-684 31 不明 66.8 0.8 2 昭和 直 3.2 0.8 2.1 0.4 758 長野42161 昭41

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目詰んで無地肌。直刃。大切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。きれいな鉄鞘軍刀拵。刀緒付。



国宗



C・3-684 31万円 不明

刀緒付

綺麗な軍刀拵

A・3-692 40 無銘 66.5 1.9 2 室町初 直 2.7 0.7 1.6 0.4 634 山形7181 昭27

さび、刃こぼれなし。板目肌。直刃。小切先。生茎。刃上り栗尻の典型的な加州茎。銀二重ハバキ。反り深く姿きれいな刀身。加州刀。

E・3-682 26 無銘 47.8 1.1 2 室町末 乱 2.6 0.6 1.8 0.4 363 福岡35108 昭35

さび、刃こぼれなし。板目詰む。直刃に互の目交じる。小切先。大丸。生茎。栗尻。銅ハバキ。茶に金を散らした浅虫風変わり鞘。山水画に象嵌の入った鉄ツバ。



A・3-692 40万円 無銘



E・3-682 26万円 無銘

鮮やかな鞘

珍品

E・3-691 26 包則 51.6 1.6 1 室町中 乱 2.8 0.6 1.9 0.4 357 兵庫7637 昭26

さび、刃こぼれなし。板目肌。直刃に互の目交じる。生茎。栗尻。金色二重ハバキ。茶石目鞘。丸形透かし鉄ツバ。白鞘付。「包則」。F・3-690と大小揃定価39万円。

E・3-681 21 無銘 43.9 1.0 1 室町末 乱 2.5 0.7 1.6 0.4 326 東京91082 昭30

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。鮮明な互の目連なる。小切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。きれいな焦茶石目鞘。丸形透かし鉄ツバ。縁、頭に揃いの金細工。



E・3-691 26万円 包則

包則



E・3-681 21万円 無銘

刀の定価は

芸術性で決定

F・3-690 17 無銘 28.7 0.2 1 室町末 直 2.5 0.5 1.7 0.3 164 兵庫7638 昭26

さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。直刃。小切先。帽子鮮明。生茎。栗尻。銅ハバキ。茶石目鞘。長丸形鉄ツバ。白鞘付。E・3-691と大小揃定価39万円。

E・3-680 31 無銘 47.4 1.8 1 室町末 乱 2.7 0.7 1.9 0.5 392 滋賀21368 令3

さび、刃こぼれなし。板目詰む。丁子に互の目乱れ。中切先。生茎。切。半菊型銀着せハバキ。黒塗ツヤ鞘。透かし鉄ツバ。小柄に銘「奈光代」。



F・3-690 17万円 無銘

E・3-691 大小揃



E・3-680 31万円 無銘

奈光代

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-689	43	無銘	60.6	2.4	1	室町中	乱	2.2	0.6	1.3	0.3	380	島根12834	昭40	B・3-679	35	國包	65.9	1.2	1	江戸初	直	2.8	0.6	1.9	0.5	522	埼玉21708	昭40

さび、刃こぼれなし。菖蒲造。板目流れる。直刃に湾れがかる。生茎。栗尻。金色ハバキ。赤茶目ツヤ鞘。長丸形鉄ツバ。下緒、こうがい付。

さび、刃こぼれなし。板目詰む。直刃。銀彫刻ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形透かし鉄ツバ。小柄銘「幕下士細川正義」。家紋入り小柄、こうがい。「奥州宮城郡源國包」。7か所サビを取った跡有り。



B・3-689 43万円 無銘

菖蒲造



B・3-679 35万円 國包

國包

E・3-688 29 月山 41.1 0.7 2 室町末 乱 2.0 0.4 1.3 0.3 197 島根31163 平10

さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかる。直刃に乱れ交じり。生茎。劔形。金色ハバキ。赤茶目ツヤ鞘。長丸形鉄ツバ。下緒、小柄付。「月山」。出羽国月山を拠点とした刀工。

B・3-678 28 無銘 66.5 1.2 1 室町末 乱 2.7 0.6 1.9 0.5 473 兵庫16591 昭29

全体に薄い点サビ数か所あり。板目詰む。互の目に霧がかる。小切先。生茎。栗尻。金色ハバキ。金推朱鞘。細工入り木瓜形鉄ツバ。鞘に1cm角の剥がれあり格安！！



E・3-688 29万円 月山

月山



B・3-678 28万円 無銘

格安

B・3-687 43 無銘 70.1 1.90 2 室町末 乱 2.8 0.7 1.7 0.5 672 静岡71447 令2

さび、刃こぼれなし。鑄造、板目流れる。連れた互の目。小切先。生茎。尻張。二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。金象嵌入り丸形透かし鉄ツバ。70cm以上ある長い刀身。

B・3-677 32 無銘 65.3 1.90 3 室町末 乱 2.7 0.7 1.8 0.5 568 東京229973 昭58

さび、刃こぼれなし。鑄造。板目流れて柁がかる。激しい互の目乱れ。中切先。生茎。栗尻。金色ハバキ。黒塗ツヤ鞘。木瓜形鉄ツバ。反り深い刀身。



B・3-687 43万円 無銘



B・3-677 32万円 無銘

反り深

B・3-686 45 忠吉 66.5 1.2 1 江戸末 乱 3.3 0.7 2.3 0.5 688 広島11049 昭31

さび、刃こぼれなし。板目詰んで小糠肌。太直刃。大切先。生茎。栗尻。銀着せハバキ。黒石目鞘。金象嵌入り木瓜形鉄ツバ。有名な刀匠。「肥前国忠吉」。白鞘付。

B・3-676 73 高田 64.5 0.9 1 江戸初 乱 2.9 0.8 1.9 0.5 616 大分15121 昭40

さび、刃こぼれなし。板目肌。互の目乱れ。小切先。生茎。切。銀ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形鉄ツバ。「無銘(藤原高田)」。日刀保保存。刀身、刃文共に美。



B・3-686 45万円 忠吉

売切れ



B・3-676 73万円 高田

高田

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
A-3-674	30	無銘	62.7	0.9	1	江戸初	乱	3.3	0.7	2.2	0.5	658	東京323471	令3	A-3-660	31	無銘	61.2	1.0	1	江戸初	直	2.8	0.8	1.9	0.6	554	大阪38116	昭37
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目詰む。湾れに丁字、足入る。中切先。大丸。生茎。栗尻。祐乗ハバキ。ヤスリ目みえず鉄味よし。														さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。直刃に湾れ交じる。中切先。生茎。鉄味のよい栗尻。きれいな地鉄。金色ハバキ。白鳩目に水牛の目釘。															
																													
鉄味よし														初心者向															
E-3-671	29	無銘	42.6	0.8	1	室町末	乱	2.4	0.5	1.6	0.4	246	熊本36977	昭50	E-3-655	13	無銘	37.7	0.8	1	江戸中	乱	2.8	0.7	2.1	0.5	365	徳島29328	平21
さび、刃こぼれなし。板目肌。互の目乱れ続く。小切先。生茎。栗尻。銀二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形象嵌り鉄ツバ。金物寄せ集めでない。小柄付。														さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。浅い互の目に丁子。生茎。栗尻。平行なヤスリ目。銅ハバキ。茶鞘に松模様。刃文面白く姿よし。お買得!															
																													
丸形象嵌り鉄ツバ														格安															
E-3-670	32	無銘	35.5	0.6	2	室町末	乱	3.1	0.6	2.3	0.4	289	広島6884	昭27	E-3-654	20	助宗	37.8	0.4	2	室町末	乱	2.7	0.5	1.7	0.3	224	栃木43500	昭59
さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。小乱に互の目交じり。大切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。黒石目鞘。鉄ツバ。金物揃い。七福神の小柄付。														さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。浅い湾れ。生茎。栗尻。平行なヤスリ目。銅二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形鉄ツバ。「助宗」。															
																													
七福神														助宗															
C-3-669	35	秀光	64.9	1.2	1	昭和	乱	3.2	0.9	2.1	0.6	818	東京272796	平7	F-3-653	17	義助	24.6	0.0	1	室町末	乱	2.0	0.8	1.8	0.5	337	山口28013	昭52
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。地鉄の板目流れ柁がかかる。小乱れ続く。大切先。大丸。生茎。栗尻。鉄鞘軍刀拵。「平田秀光」。備前(岡山県)刀匠。														槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛。浅い湾れ乱れ。茎から刃先まで48.4cm。鞘全長60.5cm。「義助」。漆塗拵が大変キレイな槍。お買得!															
																													
秀光														拵美槍															
A-3-668	41	宇多	60.9	1.5	2	室町末	乱	2.6	0.6	1.7	0.4	449	東京236803	昭61	F-3-652	13	家次	28.7	0.5	1	室町末	乱	2.6	0.5	1.8	0.3	207	岐阜46745	昭49
さび、刃こぼれなし。地鉄大板目流れる。湾れに互の目乱れ。生茎。栗尻。銀祐乗ハバキ。「無銘 宇多」。日本刀剣美術倶楽部認定書。														さびなし。幅、深さ0.1mm位の刃こぼれ2ヶ所あり。板目流れて柁がかかる。直刃。生茎。加州莖尻。銀ハバキ。「家次」。加州刀の有名な刀匠。															
																													
宇多														加州刀															
B-3-667	60	忠國	67.9	1.2	2	江戸初	乱	2.8	0.7	2.0	0.5	646	山口33864	平15	F-3-648	20	無銘	16.5		1	室町中	乱	1.8	0.8	1.1	0.3		東京220155	昭50
さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。小乱れに互の目続く。黒地に貝散し鞘。丸形透かしツバ。「肥前住藩磨大掾藤原忠國(太刀銘)」。銃砲刀剣研究会鑑定書。														槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛え。直刃に乱れ交じり。穂先16.5cm。全長144cm。柄に上から黒の刻み漆、間に朱の丸、緑の貝散し。柄にこんなに化粧は珍品。															
																													
忠國														珍品槍															
B-3-666	55	兼久	61.2	1.4	1	昭和	直	3.1	0.6	2.2	0.5	662	東京309180	平25	B-3-647	88	守光	69.7	1.8	1	室町末	乱	2.9	0.7	1.8	0.4	716	愛知70769	平18
さび、刃こぼれなし。板目肌。小乱に互の目交じり。中切先。生茎。金色ハバキ。黒塗ツヤ鞘。鉄ツバ。表銘「岩代住兼久」。裏銘「昭和二十年八月」。														さび、刃こぼれなし。板目流れる。直刃に小互の目交じり。中切先。生茎。栗尻。銀着せハバキ。巻革、黒塗鮫皮柄。黒塗鞘。「守光」三ツ頭、刃文共に鮮明。															
																													
兼久														守光															
D-3-663	22	國吉	38.6	1.2	1	室町末	直	2.5	0.5	1.7	0.4	273	福岡94353	平5	D-3-646	53	正俊	33.8	0.3	1	平成	乱	3.2	0.8	2.3	0.3	353	徳島26163	平4
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目流れる。直刃。小切先。大丸。生茎。栗尻。銀ハバキ。「國吉作」。京都の粟田口住。きれいな地鉄。日刀保認定書。														さび、刃こぼれなし。平造。板目詰む。互の目乱れ。(表)不動明王素剣。(裏)護摩箸の彫。生茎。栗尻。金着せハバキ。「正俊造」。「平成三年八月日」。															
																													
きれいな地鉄														両面彫り															
D-3-662	20	無銘	45.7	1.3	1	室町末	乱	3.1	0.8	1.8	0.4	466	新潟046854	昭49	E-3-645	18	無銘	36.0	0.8	1	江戸初	直	2.6	0.6	2.0	0.3	299	福岡40139	昭37
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目流れる。直刃に湾れ交じる。小切先。大丸。生茎。栗尻。木ハバキ。元幅広く重量感じる。同田貫の刀と推定される。														さび、刃こぼれなし。草蒲造。板目詰む。直刃。生茎。尻張。銀ハバキ。黒石目鞘。雲図入り丸形鉄ツバ。縁、頭にも雲図金細工入り。金具全揃。															
																													
同田貫風														金具全揃															

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-644	75	兼氏	68.1	2.1	1	室町中	乱	2.8	0.7	1.7	0.4	574	福岡34929	昭35	F・3-632	18	無銘	18.2	0.0	1	江戸末	乱	1.9	0.6	1	0.3	79	北海道3243	昭26

さび、刃こぼれなし。板目詰んで流れる。直刃に互の目連なる。銅ハバキ。青貝散鞘。丸形透かしツバ。金物揃。「兼氏」。天下三作のひとり正宗の弟子。

さび、刃こぼれなし。鶴の首造。板目流れて柁がかかる。湾れに互の目交じり。生茎。栗尻。銅ハバキ。松代拵[江戸時代松代(長野)で作られ金具は全て真鍮]。黒塗鞘。小柄、こうがい付。



兼氏



松代拵

F・3-643	53	久幸	18.3	2	江戸末	乱	2.0	0.9	1.8	0.8	283	北海道35900	平6
---------	----	----	------	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	----

A・3-621	28	無銘	68.1	1.0	2	江戸初	乱	3.0	0.7	2.0	0.6	656	東京316259	平28
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	-----

十字字槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛。小乱れ。茎から刃先まで56cm。横11.5cm。白鞘全長101cm。「藤原久幸行七十八歳作之」。十字字槍は入手難。

さび、刃こぼれなし。鎗造、庵棟。板目流れる。直刃に互の目交じり先乱れる。小切先。生茎。尻張。平行なヤスリ目。銀祐乘ハバキ。30万円以下で刀とは、今が底。



十字字槍



刀が
28万円

F・3-640	45	兼豊	28.2	0.2	2	室町末	乱	2.5	0.5	1.7	0.3	155	福島55682	昭61
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	---------	-----

A・3-620	33	貞光	64.3	1.5	1	昭和	乱	3.1	0.7	1.9	0.6	728	愛知7111	平23
---------	----	----	------	-----	---	----	---	-----	-----	-----	-----	-----	--------	-----

さび、刃こぼれなし。平造。板目流れて柁がかかる。互の目連なる。生茎。栗尻。表に棒樋掻き流し。裏に護摩箸。金ハバキ。刻入黒ツヤ鞘。変わり鉄ツバ。小柄付。「兼豊」(関)。日刀保保存付。

さび、刃こぼれなし。鎗造、庵棟。無地肌。湾れに尖り互の目交じり。中切先。左上がりヤスリ目。金色ハバキ。「助川貞光」。刃文、三ツ頭鮮明。



兼豊



助川
貞光

F・3-639	20	無銘	17.8	0.0	1	江戸末	乱	2.2	0.6	1.4	0.4	124	大阪116455	平11
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	-----

刀剣付属品														
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。互の目乱れ。生茎。栗尻。銅ハバキ。合口拵短刀。黒と朱の根来風ツヤ鞘。出絞柄。刃文鮮明。

刀二振掛 三万五千元 手入れセット 六千六百元



刃も拵もきれい



D・3-638	49	家忠	51.7	1.0	2	江戸中	乱	3.1	0.7	1.5	0.5	554	石川24618	平6
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	---------	----

さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。湾れ気味の互の目乱れ。生茎。栗尻。加州ハバキ。「賀州住藤原家忠」。日刀保保存付。



加州刀



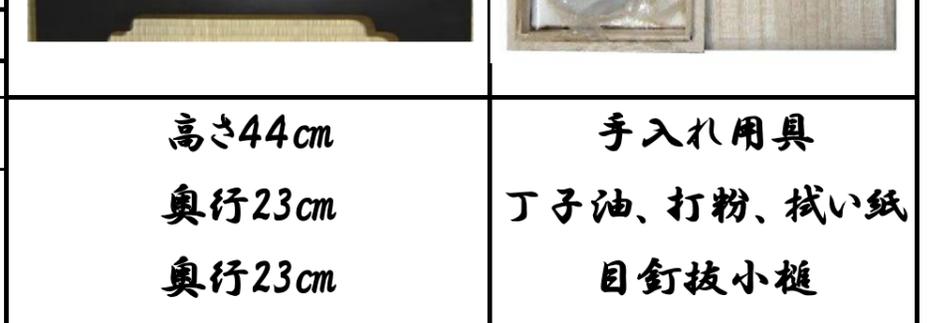
刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
----	----	---	------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	------	-----

A・3-637	48	家次	69.3	1.6	2	室町末	乱	3.1	0.6	1.5	0.4	584	東京273614	平8
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	----

さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。直刃に湾れがかかる。小切先。茎切。赤銅塗り銅ハバキ。「家次」。加州刀の有名な刀匠。



加州刀



A・3-636	57	正秀	65.4	1.7	1	江戸末	直	3.1	0.9	1.9	0.5	812	長崎15095	昭41
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	---------	-----

さび、刃こぼれなし。柁鍛え。直刃。中切先。生茎。劔尻。右下がりヤスリ目。「水心子正秀(花押刻印)」。「文化二年八月日」。浸食あり。新々刀の祖の水心子。



水心子



E・3-634	28	無銘	34.8	0.6	1	江戸初	乱	2.4	0.5	1.5	0.4	259	東京322322	令2
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	----

さび、刃こぼれなし。鎗造、庵棟。板目詰む。尖り刃交じりの互の目乱れ。金色ハバキ。長丸形鉄ツバ。2/3孔雀石の刻み、1/3漆刻み入笛巻鞘。珍品。



刀の芸術性とは
地鉄、刃文、姿など

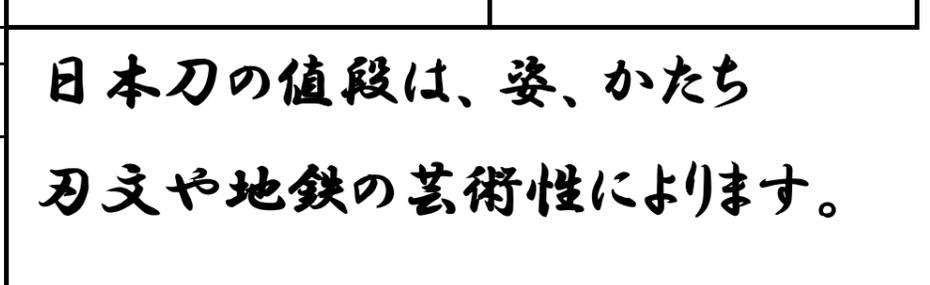


E・3-633	10	無銘	33.6	0.8	1	室町末	乱	2.5	0.6	1.5	0.4	254	島根23919	昭51
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	---------	-----

さび、刃こぼれなし。鎗造、庵棟。板目流れて柁がかかる。小切先。生茎。栗尻。銀ハバキ。黒漆鞘。透かしツバ。薄サビ全体の1/3。柄加工跡あり。だから格安!



格安拵脇差



日本刀の値段は、姿、かたち
刃文や地鉄の芸術性によります。